

# 歳出内訳

**公債費** (県貸付金借り換え分) 9 億 8000 万円

**公債費** (通常分) 6 億 9536 万円

**民生費** 5 億 242 万円

**総務費** 4 億 4172 万円

**衛生費** 4 億 2287 万円

**農林水産業費** 2 億 2551 万円

**教育費** 1 億 6892 万円

**土木費** 1 億 5250 万円

**議会費** 5013 万円

**災害復旧費** 4271 万円

**商工費** 4094 万円

**繰上充用金** 2590 万円

**消防費** 1216 万円

## 一般会計決算 歳出

総額約37億6114万円  
45%は公債費

平成19年度決算のうち、一般会計の歳出は、合計約37億6114万円で、平成18年度決算に比べ約24%増えています。

歳出全体に占める割合の大きなものから見ると、まちが

お金を借りて事業を行った町債の返済金である公債費が、通常分と県貸付金借り換え分の合計約16億7536万円で、全体の約45%を占めています。次いで、福祉、保育所運営などに使った民生費が約5億242万円(全体の約13%)、庁舎管理や県西部広域行政管理組合負担金など、全体的な

管理事務に使った総務費が約4億4172万円(全体の約12%)、保健事業や簡易水道事業特別会計への繰入金、ごみ処理などの三町衛生施設管理組合負担金、日野病院への負担金などに使った衛生費が約4億2287万円(全体の約11%)の順になりました。

県貸付金9億8000万円を  
借り換え

平成19年度の一般会計の決算額は、18年度と比べると9億円近く増えています。これは、鳥取県西部地震の際の県貸付金の償還期間延長のため、いったん全額を返済し、同額の借入を行ったからです。そのため平成19年度は、借り換え額である9億8000万円が歳入・歳出に同額計上され、歳入・歳出それぞれについてみると通常よりも増えた形になります。

## 平成 19 年度一般会計歳入決算集計表

(単位：千円、減額)

科目	本年度決算額	前年度決算額	比較増減	対前年度比(%)
町 税	414,457	365,201	49,256	13.49
諸収入	145,386	116,501	28,885	24.79
繰入金	13,697	20,953	7,256	34.63
地方交付税	1,736,986	1,672,892	64,094	3.83
町 債 (県貸付金借り換え分含む)	1,116,034	242,910	873,124	359.44
県支出金	163,216	187,837	24,621	13.11
国庫支出金	99,910	79,763	20,147	25.26
その他 (3ページのその他 1を参照)	88,944	201,247	112,303	55.80
その他 (3ページのその他 2を参照)	99,069	137,457	38,388	27.93
計	3,877,699	3,024,760	852,939	28.20

## 平成 19 年度一般会計歳出決算性質別集計表

(単位：千円、減額)

科目	本年度決算額	前年度決算額	比較増減	対前年度比(%)
人件費	555,297	619,069	63,772	10.30
物件費	226,604	223,012	3,592	1.61
維持補修費	15,118	13,005	2,113	16.25
扶助費	140,831	138,267	2,564	1.85
補助費	607,961	656,109	48,148	7.34
普通建設事業費	44,436	185,758	141,322	76.08
災害復旧事業費	42,710	33,946	8,764	25.82
公債費 (県貸付金借り換え分含む)	1,684,153	760,978	923,175	121.31
積立金	4,460	693	3,767	543.58
貸付金	36,972	44,707	7,735	17.30
繰出金	376,693	368,760	7,933	2.15
前年度繰上充用金	25,902	0	25,902	-
計	3,761,137	3,044,304	716,833	23.55